

ICE 執行状況	オバマ政権	トランプ政権
執行優先事項	主に犯罪者を逮捕、特に ① ギャングメンバー ② 重大な犯罪で有罪判決者	ほぼ全ての不法移民を逮捕 ① 重大な犯罪の有罪判決者 ② 有罪判決を受けていない人。 ③ 虚偽の社会保障番号利用労働者 ④ 詐欺行為をした者 ⑤ ビザの有効期限超過滞在者
最初の 100 日間で移民法違反による逮捕数	2013 年第二期目の最初の 100 日間で 64,903 人を逮捕。その中で非犯罪歴者数は 16,877 人である。	2017 年第一期目の 1 月 22 日から 4 月 29 日の 100 日間で 41,318 人を逮捕。このうち 2,700 件は殺人、強姦、誘拐、性的虐待で有罪判決を受けた。この期間に逮捕された人の約 75%は犯罪の有罪判決者である。
非犯罪者の逮捕	2016 年最初の 4 か月で 4,200 人	2017 年最初の 4 か月で 10,800 人
不法移民が頻繁に有罪となる連邦犯罪の典型的例		① 不法再入国 ② 無免許運転
DACA に基づくドリーマーに対する特別規定	子供として不法移民の親と共に入国した人達は、更新可能な一定の期間、合法的滞在及び労働許可を認可している。	トランプは DACA 下の人達は強制送還から免除するべきであると述べたが、現実的には多数のドリーマーが逮捕され、追放されている報告がある。更新に遅れた人は追放される可能性が高い。

ICE は、不法に米国に滞在していることが判明した場合、強制送還手続きの対象になることを公表した。しかし、トランプ政権最初の 100 日間の不法移民逮捕合計数はオバマ政権より少ないが、非犯罪者の逮捕は昨年と同じ時期に比較すると、オバマ政権下よりトランプ政権下で大幅に増大している。非犯罪者の不法移民の逮捕は、2016 年の同時期の 4,200 人に比較して、今年は約 150%増加の 10,800 人である。不法移民に対する対処はオバマ政権下と異なり、トランプ政権下では、無免許運転のような軽犯罪またはほとんど犯罪を犯していない人々さえ、強制送還されている。トランプの不法移民に対する厳しい政策のアピールは今年、国境を越える不

法移民の数をかなり減少させている。4月11日のワシントンポストによると、南西国境で逮捕された不法移民の数は2016年3月の46,150人から、2017年3月には16,600人に減少した。また、南西部の国境で逮捕される数は、2017年1月の31,577から2017年3月には12,193まで激減した。